

基本情報



【年 齢】
30歳
【出身地】
北海道 札幌市
【転出元】
北海道 札幌市 (直前は海外)
【前 職】
イベント制作業
【活動時期】
R3.4~
(2年目)

協力隊に応募したきっかけ

東京で働いていましたが、海外でのホームステイを経て
今後は田舎で暮らしたいと思いました。空き家バンク等
を見て家を探していた時に、町HPで偶然こちらの募集が目
に留まり、図書室と町づくりというミッションに興味を持ち
応募しました。住居の補助があってすぐに移住でき、起業
補助もある制度は決め手となりました。

今後の抱負・任期後の目標

前半の1年半は図書室の基本的な整備をしてきました。
ここからの後半は、より多くの町民の皆様とお話しなが
らニーズに応える活動ができればと思っています。図書室
をつながる場として活用いただくためには、幅広い年代の
方々に集っていただけるよう、催しや企画にも力を入れて
いきたいです。

活動内容

●町の皆さんと共に図書室整備

図書室をより活用いただくために、なんとなく暗く
使いにくかった図書室の整備をしました。棚の配
置を変えたり、ボランティア制度を開設して装飾や
見出しを子ども達に作ってもらったりしました。ま
た町民の皆さんと作業をして、書庫だった部屋を
読書スペースにリニューアルオープンしました。



●広報「まちびとリレー」

町の広報で町民にインタビューをしています。イ
ンタビューされた人が次の人を指名するリレー形
式で、今では毎月楽しみにしてくれている読者もい
ます。本を読まない・図書室を利用していない方
に向けてのアピールなので、読書家ではなく「町の面白
い人」を紹介してもらおうと肝です。



「広報とよら」で検索！
(生涯学習課のページ)

●図書フェス

幅広い層に親しみを持ってもらいたいと思い、本
以外のものにフォーカスしたイベントを度々開いて
います。「図書フェス」では除籍本の古本市だけ
でなく、音楽、食、映画、ワークショップなど様
々な催しを開きました。未だにコロナ禍ではあり
ますが、工夫をしながら交流の場も復活させて
いきたいです。



連絡先

【メディア等の取材連絡先】

(メールアドレス) kimura.misaki@town.toyoura.hokkaido.jp
(電話番号) 0142-83-2239 (豊浦町教育委員会 生涯学習課 社会教育係)

【活動の様子を発信しているSNS・ブログなどのURL】

とよら図書室Instagram <https://www.instagram.com/toyoura.library/>



TOYOURA.LIBRARY